

2015-B

拠出金・基金の
名称

国際連合ボランティア計画拠出金
(平和構築・開発におけるグローバル人材育成事業)

種 別

イヤーマーク ノン・イヤーマーク

【拠出先の国際機関名】国連ボランティア計画(UNV)

【所管官庁担当局課・室名】外務省総合外交政策局国際平和協力室

【当該任意拠出金の目的・用途等】

1 平成19年度から26年度まで、平和構築の現場で活躍できる日本及び諸外国の文民専門家の育成及び平和構築の現場で活躍する日本人のプレゼンスの強化を目的として「平和構築人材育成事業」を実施。平成27年度より新たに「平和構築・開発におけるグローバル人材育成事業」として事業を実施している。

2 本事業の柱は国内研修と海外実務研修であり、後者は、平和構築の現場で活動する国際機関等へのボランティア派遣の実績があり効果的な海外実務研修が可能となる国連ボランティア計画(UNV)の枠組みを活用している。

【最近3年間の我が国支払額及びODA率】

単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千米ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成27年度	79,090	719		1米ドル = 110円	100
平成26年度	48,451	499		1米ドル = 97円	100
平成25年度	87,822	1,071		1米ドル = 82円	100

【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】

本件事業の海外実務研修の実施機関として、事業開始以来、146名(うち日本人120名)の研修員を45カ国、21の国際機関・国連ミッションに派遣してきており、日本人修了生のうち8割以上が引き続き平和構築等の国際協力分野に従事し、また半数弱が国連・国際機関に勤務(うち1名はUNV本部に勤務)している(うち、P2が4名、P3が9名、P4が1名、P5が1名)など、我が国の平和構築人材の育成及び国際機関の邦人職員増強のため着実に実績を上げている。